

子育てジャーナル

発行人 四ツ釜雅彦
公益社団法人 全埼玉私立幼稚園連合会・幼児教育センター
全埼玉私立幼稚園PTA連合会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-13-21 私学会館新館
TEL 048(863)7811 FAX 048(863)7761
<http://www.youchien.ed.jp>

No.86
2018(H30)年
3.1

「生きる力」を育む教育



(公社)全埼玉私立幼稚園連合会
名譽会長 平原 降秀

桜の蕾も少しずつ膨らみ早いもので今年度も卒園の時期が近づいてきました。年長組の教室からは卒園式で披露する歌を練習する元気な声が聞こえています。この歌声を聞くと、私は毎年、ある男の子のことを思い出します。

ママのことが大好きな甘えん坊のA君は、家ではとてもよく笑う元気な子でした。幼稚園に入園したばかりの頃は、家にいる時と同じようにお友達にも進んで元気に話しかけていました。しかし、お友達への接し方があまり得意ではなく、自分の思いが強過ぎるために相手が困ってしまい、うま

お友達と接することは苦手でも、歌うことは大好きだつたのです。すぐにその美しい歌声に気付いた先生はA君を前に呼び、一人で歌うように頼みました。少し恥ずかしそうにしていたA君でしたが、ピアノの伴奏が鳴ると決心したように真剣な眼差しに変わり、歌詞を囁みしめるように心を

傾向があるようになります。しかし、全ての面で「普通」の人などいるのでしょうか。逆に人と違っていることが生きる上で武器になるこの方が多いはずです。是非ともその子のもつ輝きを見つけ、認めて、自信をもつて生きていけるような声掛けをしてあげたいのです。ご卒園おめでとうござい

「みんな違って、みんないい」とは金子みすゞさんの詩ですが、私たちの生きる社会では、いわゆる「普通」と呼ばれる多数派と少し違っているというだけで、何となく排除されてしまう

込めて、その歌を歌いあげました。思わず聴き入つていたお友達からは静寂を破る割れんばかりの拍手が沸き起こり、A君は恥ずかしそうに、でも、とても嬉しそうにお友達の列の中に戻つていきました。

その時からでしょか。いつの間にかA君に話しかける子どもが増え、A君も自然とお友達の遊びの中へ入れるようになつていきました。

シリーズ 子育ての知恵⑭

子どもの才能を伸ばすには

機 哲也

12年前、4歳の男の子が、入園の面接を受けるために母親と幼稚園にやつてきました。保育室で入園の面接をしていた時にピアノを見つけ、「ピアノ弾いてもいい?」と我々に聞いたのです。「いいよ」と答えると、その子はピアノに向かい、譜面なしでバラバラと弾き出しました。その時の印象は、「大したものだなあ」位でした。しかし、後で、この子はもしかすると大変な才能を持っているかもしれないと思い、幼稚園でその才能を伸ばせなくとも、つぶさないようになると、担任に子ども達の前で、無理に弾かせたりしないようにと話しておきました。その後、その子は絶対音感を持つ天才少年ジャズピアニストとして小学校に入学して開花し、テレビ・ラジオ・舞台で活躍し、今は高校生ですが、全国にその名前を轟かせていました。聞いたところによりますと、その子の母親はピアノが弾けない人で、父親は趣味で楽器をやつていた家庭でした。でも、その子のピアノへの興味が続くように、毎日の家の練習時間を確保してあげていたそ

「体を動かす楽しさ」を教えよう



子どもの特技を 活かした体力づくりを

まず、幼児期の子どもにどのような基礎体力をつけなければよいかということですが、この時期の子どもには、瞬発系が得意な子もいれば持久系が得意な子もいるし、中には指先が器用という子もいます。個々の子どもがの発達に違いがありますから、五十分走は普通何秒くらいで走らなければ、といった基準を作らずに、その子の特徴を活かして総合的な体力づくりを考えた方がよいと思いま

す。

僕は幼稚園で体操教室をしていますが、生徒全員が逆上がりや跳び箱ができなくてもよいと思って指導しています。それより、鉄棒を教えたあとでの休憩時間に、子どもたちが自然に鉄棒の周りに集まってきて、楽しくおしゃべりしたり、思い思い練習したりするような指導を中心がけています。

それが鉄棒好き、ひいては運動好きな子どもに育つ第一歩だと思つてゐるからです。もちろん、自分の体力は必要ですが、幼児期にはまず運動に興味を持たせることが何よりも大切だと思っています。

子どもは元々、体を動かす遊びが大好きですから、僕は子どもが運動にかける時間はできるだけ多い方がいいと思っています。健康の三原則は運動、栄養、休養といわれていますが、僕は体育が専門なので、「その中で一番大事なのは『運動』です」といつも言っています。運動をすれば子どもはお腹が空くから、たくさん食べられます。そして当然、疲れるとから、たっぷり寝られます。

つまり運動を軸にすれば栄養と休養とのバランスが一番取りやすいんじゃないかと思っているんです。子どもには体力の続く限り運動をさせてあげるといでですね。その結果、自然に健康な体づくりができると思

運動とスポーツの 違いに気をつけて

また、運動は普段の生活の中にあるものですが、スポーツは生活の中にはないものです。運動は競わないけれど、スポーツは競います。そこには大きな違いがあるんですね。本来、幼児期の子どもは運動の基礎になる運動遊びから入つて体力や運動能力を育していくべきなのです。

ところが、スポーツ教室では、いきなりタイムや点数を競い合うスポーツの指導をしてしまうことが多いんです。そのような競い合いについていけない子どもは、スポーツ嫌い（運動嫌い）になってしまふことがあります。それを避けるためにも、まずは大勢の友だちと運動遊びをすることから始めるべきだと思っています。

ほめたり励ましたりして運動を継続で作りだしていくものなんですね。それが将来、社会性を身につける時の基盤になるし、遊びの中で誰かが転んだら手を差し出してあげるといった経験を重ねていく中で、思いやりの心が育っていくのだと思います。

最近はちょっと運動をすると、すぐ口に出す子どもが増えているようですが、「疲れた」とか「もう無理」とか親子だけで運動していると、どうしても子どもに甘えが出てしまう。親子だけで運動していると、どうかうかだと思いませんが、そのような子の場合は、まず、ほめて励ますことが大切ですね。本当に無理かどうかの場合は、まず、ほめて励ますことは、その時の子どもの様子を見ればわかることなので、限界がきていると感じたら、一回休ませましょう。

ただ、子どもがなぜ運動をやめようとするのかといえば、結局、樂しくないからなんですね。たとえば、料理を手伝つてもらう時、面倒だから嫌だと言うなら「これはどんな味になるんだろうね」って語りかけたり、お掃除なら「キレイになつたら気持ちいいよね」って話したりして、子どもの楽しみや興味をかきたてるとお手伝いが持続することがよくあります。

そんなふうに親は言葉に出して

佐藤 弘道さん

親子体操教室主宰／博士(医学)



●プロフィール／1968年生まれ。東京都出身。日本体育大学体育学部卒業。93年4月よりNHK教育番組「おかあさんといっしょ」第10代目体操のお兄さんを12年間、2005年4月よりNHK「あそびだいすき」を3年間、合計15年間教育番組に出演。02年「有限会社エスアールシー・カンパニー」を設立し、全国で講演会・実技研修会・親子体操・幼児・児童体育指導を実施。学校法人相模女子大学教育・文化顧問。15年、弘前大学大学院医学研究科博士課程修了。博士(医学)弘前大学医学部学部長講師。朝日大学客員教授。2015年9月より「体験の風をおこそう」応援団に就任。お問い合わせはsrc-company.co.jp

幼稚園と子どもと親

言葉にならない気持ちを受け止めて

ルネサンス呑龍幼稚園 渡辺都美子

「おはようございます」という元気な挨拶と笑顔は、一日の園生活をスタートさせるスイッチです。幼稚園という環境の中で、いろいろ遊びを通して、人との関わりを少しずつ増やして欲しいと願っています。しかし、時には、登園を嫌がる子がいるのも現実です。「行きたくない」と思つ気持ちは、大きく分けると

二つの見方があるのではないか。
一つめは、新人園児に多く見られるがちな「お母さんと離れてたくない」という場合です。お母さんから離れない子は、泣きながら登園しても、心の安定場所を見つけたり、保育者や友だちとの心の結びつきができる、園での遊具に興味を持つたりすることで、泣き

やんで遊び始める姿がよく見られます。家庭の様子を聞いた上で、お母さんに園に少しいて頂いたり、降園後その日の様子をお話したりしながら、なるべく登園させて頂くことの協力をお願いしています。

二つめは、園でお友だちトラブルがあつたり、自分の思いが伝わらず、心が傷ついてしまったりという場合です。お友だち関係などからの場合は、まずその子の心のひつかかりを取り除いてあげることが大切です。そこで、よくお話をしても、原因を見つけていくように心掛けています。

どちらの場合も、家庭との連絡の取り合いが大切です。保護者が園を信頼し、子どもを保育者に預けてくださる事は、とてもありがたい事です。園での保育は家庭での経験と別物ではなく、密接に結びついている事をお互いに理解し、アドバイスし合える関わりをなげていきたいと思います。



「すごいね」「よく頑張ったね」などと、ほめたり励ましたりして、子どもに目的意識を持たせることが大切だと思います。「なぜやらないの！」と親の方が先に怒り出したりせずに、まずは言葉掛けをして意識を高めましょう。

親子で遊び疲れの心地よさを！

僕が推奨している親子体操や親子の運動遊びは、家の中でも近所の公園でも手軽にできるので、ぜひお父さん、お母さんに挑戦してもらいたい

こうした遊びを繰り返すことによって親子ともども筋力や持久力、瞬発力、集中力、さらにはバランス感覚が養われるのです。ぜひ試してもらいたいと思います。そして、遊び疲れの心地よさを親子で味わってく

ださい。
そしてお母さんにお願いしたいのは家庭の中で、いつもポジティブに明るくしていてもらいたいということです。お母さんが暗いと子どもに元気が出ないし、お父さんも何かあったのかと心配になります。お母さんは何があつてもヒマワリみたいな存在でいてほしい。それがお母さんの大切な役割だと思います。

(談)



子どもたちの大好きなままごとは、お母さんのしていることを「あこがれ」を持つて自分もやってみるという家庭の経験が、園での遊びとなつて生まれる事を伝えたいみたいです。

卒園おめでとう



健やかな成長と
幸せを願つて

花咲幼稚園

津久井すみれ

心も身体も大きくなつたね
香取第二幼稚園

日朝絵梨

楽しかった園生活
北川口幼稚園

芳賀詠子

絆の力。はばたく君たちへ
みやじた幼稚園

渡邊貴子

祖父母の つぶやき

シニアフォーラム参加者の声から



「お母さん！」笑顔で駆け寄つて来る我が子を抱き上げると、愛おしい命の重さに毎年胸がいっぱいになってしまいます。笑いありの先生劇場や親子ゲーム、最後は思わず涙。あたたかく感動的なお誕生日会も最後となつてしましました。

命を大切にする人間となるう、この教育目標に魅力を感じて3人の子供たちと共に9年間過ごした幼稚園。一人一人と丁寧に向き合つてくれる先生方からは、多くの事を学びました。子育たちの大好きな先生、子育て中の悩みを共感し合えたお母さん方、いつもにこやかなバスの運転手さん、本当にお世話になりました。繋いだ手が少しづつ大きくなる喜びと幸せ、子供たちの尊い命に感謝して：心から、卒園おめでとう。

大きな背中は、きっとラン
ドセルが似合うよ。

我慢強い我が子は何事にもめげず、転んで怪我をしても泣く事がありません。日々教えている事は人の立場になり物事を考え、そして嬉しい時悲しい時は共感できるように、という事です。

幼稚園生活での大切な友達との関わりも自然と情操教育の中で学ぶ事ができ、卒園したら離れ離れになり淋しいという気持ちが芽生えてきたようです。きっと初めてお友達との別れを体験することでしょう。

その「絆」は、何ものにも代えがたい、大切な宝物です。もう間もなく卒園を迎える子供達。小学生になり、色々な体験をすることでしょう。

そんな時、幼稚園で得た「絆」の力は子供達を必ず助けてくれると思います。親・先生・友達との「絆」は一生の宝物です。

二人の娘が結婚し孫が5人います。毎日のように、どちらかの孫が遊びに来て、休みの日には一日中孫の相手をしている妻は「疲れたー」ということも度々です。今日のお話を妻にも聞かせたいと思いました。

子どもを教育するということがいかに大事か、これから的人生、私自身を大切にして孫と嫁といかに関わればよいかとお話しされとてもよかったです。

互いに幸せに暮らすための工夫がたくさんあることが分かりました。親子であっても細かいルールが必要と感じます。具体的な話でよく分かりました。

毎日関わっている中で、孫の成長に驚きとパワーをもらっています。孫とは年に何回か温泉旅行をしていますが、それも今では私の楽しみになっています。

孫の成長に驚きとパワーをもらっています。孫とは年に何回か温泉旅行をしていますが、それも今では私の楽しみになっています。

子どもを教育するということがいかに大事か、これから的人生、私自身を大切にして孫と嫁といかに関わればよいかとお話しされとてもよかったです。

小児病院 勤務医として30年 ～小児救急の現場で思うこと～

独立行政法人
国立病院機構
西埼玉中央病院
小児科
小穴 慎一 先生



1 《発熱》

発熱は、たとえ40℃になつても、発熱以外の症状がほとんど問題なければ直ちに病院を受診する必要はありません。家庭で水分を十分に取って、様子を見てください。

しかし、発熱に加え、顔色が悪い、不機嫌、強い痛みを訴える咳、嘔吐がひどい場合はその日の内の受診が必要です。

2 《嘔吐・おうと》

嘔吐は腸かぜでよく見られますが、咳をしそぎて出る場合もあります。1～2回の嘔吐ならそのまま様子を見て良いでしょう。

しかし、4～5回と吐き続け、顔色も不良な場合はその日の内に受診すべきです。特に意識状態が不良な場合は救急受診が必要です。

3 《下痢・げり》

下痢は腸かぜでつきものですが、水分が十分取れておれば2～3日は様子を見ても良いでしょう。

しかし、下痢が頻回で腹痛が強かつたり、血液の混入がある時などはその日の内の受診が必要です。

の症状の時は、その日の内の受診が必要です。

5 《痙攣・けいれん》

痙攣は、熱性痙攣が多いです。5歳ごろまでに38℃以上の発熱時に引き起こす例が多いです。子供の痙攣は自然に治まることが多いので、慌てずに、まずは安静にして様子を見てください。

しかし、痙攣が5分以上長く続いたり、嘔吐を伴ったり、顔色が極端に悪い場合は直ちに受診が必要です。

小児救急医療は社会の大切な資源

小児科勤務医の労働条件は決して満足いくものではありません。厳しい労働環境で時間外の対応をしています。「子供は夜悪くなることがある。だから、時間外診療が必要」と頑張っていても、頑張りだけでは皆疲弊してしまいます。小児救急医療は大切な社会資源ですので、是非、受診方法についてご理解をいただき、皆さんで小児救急を守ってください。ようお願いします。

ガイドブックで受診チェック!

「子どもの救急ミニガイドブック」

埼玉県では、保護者の皆様に、子供の急な病気やけがの対処方法などを示した「子ども救急ミニガイドブック」を提供しています。Webサイトからダウンロードできるほか、販売(一冊50円)もしています。

インターネットで、「子どもの救急ミニガイドブック」で検索してください。購入を郵送で希望する場合は048・830・25443までお問い合わせください。

相談時間

24時間365日対応

連絡先

#7119又は048・824・4199

また、同じダイヤルで大人の救急相談にも対応しています。
是非ご活用ください。

ココがポイント！受診の目安

確かに夜に状態が悪化するお子さんはいますが、必ずしも夜間に受診する必要がないお子さんもいらっしゃいます。

判断が難しい場合もあると思いますので、主な症状について、受診の目安を記載します。参考にしてください。

「子供は夜悪くなる場合がある。いくら中外来できちんと治療していても、夜間に悪化する子供はいる。それに対応する人がいなくちゃいけない。小児科医は、いざという時のために備えておかなければならんんだよ。だから病院勤務医が必要なんだ」と教わったのです。以来、この言葉を胸に刻んで、30年間小児救急医療に従事してきました。

4 《咳・せき》

咳はよくある症状です。朝と夕方に軽く出る程度で本人が元気なら、しばらく様子を見ても良いでしょう。

しかし、1日中あるいは夜中に強く咳き込み、食事ができない、夜中眠れない、遊ぶことができない場合などは早めに受診しましょう。

特に息を吐く時にゼイゼイとなる喘息発作やケンケンと犬が吠えるような咳で息を吸う時に苦しくなる喉頭炎(クループといいます)

埼玉県からのお知らせ

お医者さんにいくべきか悩んだら

#7119にまず電話！
(#8000でもOK)

埼玉県では平成29年10月から救急電話相談を24時間化しました。

家庭での対処方法やすぐに受診すべきかどうか、経験豊富な看護師がご相談に応じます。必要に応じ、受診可能な病院もご案内します。

受診の目安をチェック！

Webサイト 「「子どもの救急」

Webサイト「「子どもの救急」(ONLINE-QQ)」では、夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。気になる症状別にチェックをしていくと、症状に合った対処方法をご案内しています。

<http://kodomo-qq.jp/>

(埼玉県保健医療部医療整備課)

私の幼稚園日記

児童と保育者の 食育活動への取り組み

幸手白百合幼稚園 山口 有里子

幼稚園の仕事を始めて20年が経ち、全日本私立幼稚園連合会より永年勤続表彰を頂く事ができました。保育者として子ども達と接し充実した毎日を過ごしてこれたのも、保護者の皆様やまわりの先生方のお蔭だと思ふ感謝の気持ちでいっぱいです。20年の幼稚園生活の中で、沢山の行事を経験するたびに子ども達と共に成長でき、充実感を味わつてこれた事が私自身の財産です。園舎建替え時に園併設の厨房ができ、手作りの温かい給食を食べられるようになつた時には、とても感動したのを覚えています。栄養士さんの心のこもった野菜中心の身体に優しい給食はとても美味しい、心も身体も大きくなっています。また、さまざまな食育活動にも取り組む事ができ、学ぶ事がたくさんあり、子ども達と一緒に成長できます。また、さまざまなお育事でたくさんあります。近頃では、

共にワクワクしながら楽しんで活動しています。おやつ作りや切り干し大根、干し芋、味噌などの伝統食や、染物等、家庭では経験できない食育活動に取り組み、子ども達だけでなく保育者の私たちにとっても良い経験となっています。おやつのスイートポテト作りでは、子ども達が観察園で薩摩芋の苗植えから収穫までを行い、自分達で育てたお芋を潰して味付けし盛り付けまでを行いました。干し芋作りでは、芋の皮むき、スライス、天日干しを自分たちで行い、ホットプレートで焼いて食べた干し芋はとても美味しい、お代わりをして沢山食べました。



認定こども園に移行して

認定こども園 エンゼル幼稚園 渡辺 由美

60年の間、幼稚園として運営していた私の園が、3年前に「幼保連携型のこども園」へ移行しました。0~5才児の幅広い年齢を見る事になり、職員も倍の人数に増え、多くの戸惑いを感じながらのスタートとなりました。

乳児と児童では保育の進め方も異なり、又子どもたち同士のコミュニケーションをどうはかるかというのも大きな課題となりましたが、園長先生をはじめ職員同士の話し合いの中、子どもたちにとつてよりよい環境をつくる努力をしてきた結果、こども園としての土台がようやくできてきたように感じます。



子どもたちはまわりのお友だちの存在を意識して、ふれ合いの中から様々な事を学んでいます。近頃では、年下のお友だちに靴を履かせてあげ

たり、優しく手を引いてあげる姿などを以前に増して、見かけるようになりました。自分の事で精一杯だった子が、いつの間にか立派に「お兄さん、お姉さん」をしている姿を見て、とてもほほえましく感じています。こうした年齢を越えたふれ合いの良い連鎖が、子どもたちの優しい心を育み、次の世代に受けつがれていくのだと思います。

私も日々の中で、子どもたちの小さな変化に気付けるよう、常にアンテナを高くはり、みんなが安心してのびのび過ごせるこども園を目指して、保育に取り組んでいきたいです。

年中女児の母親です。子どもが園生活に慣れて楽しく通園しているので仕事を始めました。すると、今まで出来ていた身支度や食事などのんびりしていてなかなか進まず、ついイライラして急かせたり怒鳴ったりすることが多くなってしまいました。送り出した後、園に行つても朝のことをひきずつ落ちつかない心のまま生活しているのではないかと心配になります。



Question

子育て相談 Q&A

Answer

お子さんは、お母さんが仕事を始めて生活リズムが変わった事を敏感に感じています。

今まで自分を見ていてくれたり、短い時間でも会話を楽しんでいたのに…「なぜ」「どうして」と現実を受けとめているのではないでしょうか。家を出る前の出来事を何もなかったように振る舞う子もいれば、表情から何かあったのかなと思われる様子の子もありますが、友達や先生に会つて一日を過ごすうちに気持ちを切り替えています。心配な時はひとこと担任の先生にお伝えすると、先生がしっかり受けとめ話を聞いてくれるはずです。

そしてお子さんが帰宅したら、たくさん話をしたりボディタッチでコミュニケーションをとつてみて下さい。生活リズムが落ちつけばお子さんも安心して園生活を楽しむ事が出来ると思います。朝はお母さんが余裕をもち笑顔でお子さんを送り出してあげましょう。

(斎藤 恵子)



電話相談件数(H29.4~H30.1)

内容別件数(のべ件数)

園・学校に行きたがらない	19
気になる行動(赤ちゃん返り・性器をさわるなど)	34
自閉症・多動・学習障害など	12
食事に関して	4
友だちに関して	10
幼稚園生活(いじめる・いじめられる・なじめない)	7
言葉(遅い・幼児音・暴言)	3
言うことを聞かない・カンシャクなど	13
排泄について	10
その他	158
合計	270

「その他」の内訳(のべ件数)

夫婦・家庭に関すること	46
保護者自身に関すること	86
幼稚園に関すること	21
親子の関わり方	23
子どもの健康に関すること	5
その他(親同士・習い事・相談機関等)	16
その他の内訳の合計	197

*複数項目にわたる相談のため、その他とその他の内訳の合計は合致しません。

飛びつき、からみつき、ほっぺたをくつづけて抱きつきます。大人からすれば「ちょっと待つて」と言いたくなると世で一番と自信を持つていますが、それだけに自分より小さい子にはとても寛大で大人が何も言わなくとも、小さい子を守ろうとする優しさを持ち合っています。面白いは

「子どもらしい子ね」は子ども
の最高のほめ言葉

「子どもらしい子ども」は

全身エネルギーのかたまりで、

ねとねと、べたべたしたあつ

たかい両手両足で好きな人に

飛びつき、からみつき、ほっぺたをくつづけて抱きつきま

す。大人からすれば「ちょっと

待つて」と言いたくなると

きでも、子どもらしい子ども

に「待つた」のひまがありま

せん。いつだって自分がこの

世で一番と自信を持つていま

すが、それだけに自分より小

さい子にはとても寛大で大人

が何も言わなくとも、小さい

子を守ろうとする優しさを持

ち合っています。面白いは

後で後悔しないように。

幼児教育センターだより

子育ては「抱いて」「降ろして」「ほっといて」



3月のお母様方へのメッセージとしてふさわしい本がありまして、それを紐解いて贈らせていただきます。

「ぐりとぐら」「いやいやえん」「そらいろのたね」と子どもの心をぐっと捉えた絵本作家、中川梨枝子さんが、ご自身の17年間の保育体験より、子どもの姿を書かれた「こどもはみんな問題児」よりの抜粋です。

「子どもらしい子ね」は子ども

の最高のほめ言葉

「子どもらしい子ども」は

全身エネルギーのかたまりで、

ねとねと、べたべたしたあつ

たかい両手両足で好きな人に

飛びつき、からみつき、ほっぺたをくつづけて抱きつきま

す。大人からすれば「ちょっと

待つて」と言いたくなると

きでも、子どもらしい子ども

に「待つた」のひまがありま

せん。いつだって自分がこの

世で一番と自信を持つていま

すが、それだけに自分より小

さい子にはとても寛大で大人

が何も言わなくとも、小さい

子を守ろうとする優しさを持

ち合っています。面白いは

後で後悔しないように。

子育て電話相談

毎週月～金曜日

午前10時～午後4時

048-863-7811

幼児教育センター

いろいろな人と出会って、何かをしてもらうのもいいし、してあげるのもいい。例えば障害があつて不自由でもどん

どん町中に出て、みんなに手

伝つてもらい、良好な人間関

係を持ちながら快適な生活を

していくこと。それは決して

そういう段階が控えているわ

けですから大切なことはやは

り「抱いて」の時期。言いた

いことを全部直に伝えられ

るときにはおきたいもの

です。

毎年度、子育てフォーラムとシニアフォーラムを県内21地区、4地区で各々実施しています。昨年10月23日は大型の台風が関東地区を襲い、県内各地で大雨による被害が発生しました。また年明け1月23日には前日の午後から降り始めた雪がさいたま市でも20cm以上も積もり、交通機関が大幅に乱れ、それぞれ予定していたフォーラムも中止を余儀なくされました。今年度もフォーラム実施にあたり、ご協力いただきました先生方、保護者の皆様には誠にありがとうございました。

編集後記

毎年度、子育てフォーラムとシニアフォーラムを県内21地区、4地区で各々実施しています。昨年10月23日は大型の台風が関東地区を襲い、県内各地で大雨による被害が発生しました。また年明け1月23日には前日の午後から降り始めた雪がさいたま市でも20cm以上も積もり、交通機関が大幅に乱れ、それぞれ予定していたフォーラムも中止を余儀なくされました。今年度もフォーラム実施にあたり、ご協力いただきました先生方、保護者の皆様には誠にありがとうございました。

一同考えております。

もうすぐ卒園、進級。大変

区切り。保護者の皆様、お疲

れ様でした。この一年間よく

がんばりました。

